



令和2年6月15日

各報道機関支局長 様

富士宮市長

<p>(件名)</p> <p><b>福祉サービス事業者への 感染対策用資材の提供と研修会開催</b></p>	<p>(担当)</p> <p>富士宮市 保健福祉部 福祉企画課</p> <p>担当者 安中 秀明</p> <p>電話 0544-22-1457</p> <p>内線 2142</p>
<p>セールス ポイント</p>	<p>福祉事業者への支援により、新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波による介護崩壊防止に取り組みます。</p>
<p>(要旨)</p> <p>これまで富士宮市では、PCR検査場の設置や入院体制を整備する等、医療体制を整え、医療崩壊の防止に努めてきました。しかし、全国的には、介護施設内でクラスターの発生により介護崩壊が起きた事例もあり、高齢者や障がい者などのハイリスク者の生活が脅かされることを懸念しております。</p> <p>また、社会福祉施設等において新型コロナウイルスに感染したことが疑われる者（疑似症者）や濃厚接触者が発生した場合には、国からの通知により、各施設にて対応することとなっており、市内の福祉サービス事業者からは、濃厚接触者が発生した場合の対応やその際に使用する防護衣等の資材が入手困難であること、その取扱い方法等について不安の声や要望が市に寄せられていました。</p> <p>事業者と課題を共有する中で、富士宮市では、市内の介護保険及び障がい福祉サービス事業者を対象に、防護衣、ゴーグル、サージカルマスク、手袋といった資材を、準備することが困難な事業者に提供するとともに、施設のゾーニングや感染防護衣の着脱方法などについての研修会を企画しました。</p> <p>市における、このような福祉事業者への支援は、新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波による介護崩壊防止に向けた、先駆的な取り組みであると考えています。</p> <p>なお、資材の購入や研修会の開催については、5月に創設した「富士宮市新型コロナウイルス感染症対策基金」を財源として実施する予定です。</p> <p>(研修概要)</p> <p>1 日 時 1回目：6月26日（金）18：00～19：10 2回目：7月 1日（水）18：00～19：10 ※状況により複数回実施していく予定</p> <p>2 場 所 富士宮市役所7階 特大会議室</p> <p>3 定 員 各回80人（先着順）</p> <p>4 対象施設 老人福祉施設及び介護保険事業所 143ヶ所 地域包括支援センター 6ヶ所 障害福祉サービス事業所等 100ヶ所</p> <p>5 講 師 富士宮市立病院感染対策室 感染管理認定看護師 主任 古谷 陽沙 氏</p>	